

# 2011年度ハイライト

## 新中期経営計画「日産パワー88」発表（6月）

ブランドパワーおよびセールスパワーの向上を図り、2016年度末までにグローバル市場占有率を8%に、売上高営業利益率を8%に引き上げていくことを発表しました。



## 中期環境行動計画「ニッサン・グリーンプログラム2016」を発表（10月）

中期環境行動計画「ニッサン・グリーンプログラム2016」を発表。具体的な目標を伴う4つのアクションと、研究・先行開発予算の7割を環境技術に投資する方針を発表しました。併せて日産のCSRの総称として「ブルーシチズンシップ」を発表しました。



## ブラジルにおける包括的戦略を発表（10月）

「日産パワー88」の目標達成の一環としてブラジルでの生産力を強化するため、2014年にリオデジャネイロに新工場を建設、約2,000名の雇用を創出することを発表しました。

## 米州地域での生産能力拡大を発表（1月）

メキシコ・アグアスカリエンテスに新工場を建設することを発表しました。2013年後半に稼働を開始し、最大で3,000名の直接雇用を創出します。

## ダットサン・ブランドを復活（3月）

ニッサン、インフィニティに続く日産の第3のグローバルブランドとして、ダットサン・ブランドを復活させることを発表しました。2014年からインド、インドネシアおよびロシアを皮切りに販売を開始する予定です。



2011

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2012

1月

2月

3月

## 夏季節電対応（7月～9月）

国内すべての工場および事業所において、休業日を土・日から木・金に振り替えました。夏季電力不足に対応すべく産業界全体で協力するとともに、企業に対する電力需要抑制目標を上回る30%削減を達成しました。

## タイ洪水への対応（10月）

バンコク近郊で発生したモンスーンによる洪水の影響により、タイ日産の一部の従業員、販売拠点およびサプライチェーンが被災。代替部品を調達するなどして、11月半ばから部分的に生産再開し、事業への影響を最小限に抑えました。

## 2011-2012日本カー・オブ・ザ・イヤーを受賞（12月）

「日産リーフ」が「2011-2012日本カー・オブ・ザ・イヤー」（主催：日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会）を受賞しました。100%電気自動車による受賞は初。



## 「省エネ型自動車運搬船」を導入（1月）

完成車および部品海上輸送用の省エネ型自動車運搬船「日王丸」を公開しました。高い環境機能を有し、国内の日産車海上輸送において年間最大約1,400トンの燃料節減に相当する、約4,200トンのCO<sub>2</sub>排出量削減を達成できることとなります。

